

個別事業計画書

所管部署：総務部 総務課

(単位:千円)

| 事業名 | 防災ハザードマップ作成事業 | 細事業名 | | 新継区分 | 継続事業 | |
|-------------|--|---------------------|-----------------|----------------------------------|----------------------|-------|
| 総合振興計画の位置づけ | 第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る | 根拠法令等 | 災害対策基本法 | | | |
| | 6 暮らしの安全と安心を守る | | 南丹市防災会議設置条例 | | | |
| | (3)防災情報システムと防災設備 | | 南丹市地域防災計画 | | | |
| 事業計画期間 | 平成 23 年度 ~ 平成 23 年度 | 年度 | 当該年度における事業の実施内容 | 当該年度に目指す成果・効果 | 事業費 | |
| 現状の課題 | 市民に対して、災害危険箇所や非難所等の情報提供が求められている。 | 各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費 | 平成21年度 予算現額 | | 0 | |
| | | | 平成22年度 | | 0 | |
| | | | 平成23年度 | 災害、水害、土砂災害、地震被害等の情報見直しと避難所の見直しなど | 見直しによる防災意識の更なる高揚が図れる | 6,000 |
| | | | 平成24年度 | | | 0 |
| 具体的な実施内容 | 南丹市内の地震災害、水害、土砂災害などを対象とした区域を地図上に明記し、避難行動時の活用、災害学習、防災情報の整理などの活用目的に応じて利用できるようマップを作成する。 | | | | | |
| 事業の目的 | 災害の危険度を地図上に表し、地域における災害に対する備えの強化、住民の災害時の避難や危険回避などの自主的な行動を支援する。 | | | | | |
| 事業の効果 | 地域の災害危険性を認識し、災害発生時には迅速な避難行動や災害応急対応が実施できる。 | | | | | |